

# 鯖江市議会報

第235号  
令和2年11月25日発行



令和2年9月11日、任期満了前、最後の議会となった牧野前市長との記念撮影

牧野市長は平成16年のご就任以来、4期16年にわたり鯖江市民のため、粉骨砕身 その職務を全うされました。

行政と議会の関係は車の両輪に例えられます。鯖江市の発展を願い市民の幸せを願い進む、同じ車の両輪として、時にはアクセルを時にはブレーキを踏みながらともに走ってきた議会といたしましても、改めて牧野市長の今日までの大いなるご功績、献身的なご努力に対し、心からの敬意を表し厚くお礼を申し上げます。

牧野市長、16年間、大変お疲れさまでございました。

鯖江市議会議長 帰山 明朗

- 一般質問 ..... 7
- 表紙写真の選考について ..... 12



今号は、9月定例会の内容を掲載しており、発行時の状況と一致しない場合があります。

特別委員会とは、特定のことがらを審査・調査するため、本会議の議決により必要に応じて設置されます。

## 総合交通・まちづくり推進特別委員会



北陸新幹線、並行在来線、福井鉄道、コミュニティバスなど、公共交通問題全般についての調査研究を通じて、これからの鯖江市にふさわしいまちづくりの方向性を検討することを目的としています。

8月19日に設置され、つつじバスや福井鉄道をはじめとした地域交通の課題について、行政側と協議を行っています。

協議の結果は、福井県選出の国会議員への要望活動などに活かされます。

## 議会ICT化推進特別委員会



効率的で迅速な議会運営・議案審議・情報共有を行うとともに、新型コロナウイルスや自然災害などの有事に備えるため、タブレット端末の活用整備、オンライン会議、ペーパーレス化等、議会のICT化を図るために必要な事項の調査研究を行います。

現在は、タブレット端末の活用やペーパーレス化を実現するための運用方針について検討を進めており、来年度の実運用開始を目指しています。

## 決算特別委員会



前年度の予算の議決に基づく財務処理の全体を通して、その執行が適正、公平かつ能率的、合理的に行われたかを審査します。

総務・産業建設・教育民生の3つの分科会で詳細に審査を行い、その後、全委員が一堂に会して総括審査を行います。

今年度は、11月12日に総括審査を行い、多くの意見が交わされました。

決算の認定についての議決は、12月議会において行われます。

# 第426回 9月定例会

- 【会 期】 8月19日～9月11日(24日間)  
【議決内容】 ・市提出議案3件を可決、8件の決算議案を継続審査  
・市会案2件を可決 ・陳情1件を採択

## ポイント!

### 『新型コロナウイルス対策』

【議案第76号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第6号)

- ・ 嚮陽会館の会館使用料、駐車場利用料が大幅に減収となる見込みのための赤字補填〈p4〉
- ・ 保育所、幼稚園、こども園へのコロナ対策〈p5〉
- ・ コロナ禍における福井鉄道福武線の減収支援、環境整備支援
- ・ コロナ禍で多くの事業が縮小・中止となったことの市内各所への影響

【議案第86号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第7号)

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の事業費捻出のための財源確保〈p4〉
- ・ LINEを活用しキャッシュバックキャンペーン。めがね購入者 合計41,500人に、総額1億5千万円〈p4〉

### 『通学路沿いのブロック塀の建て替えを補助』

【議案第76号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第6号)

地震等により倒壊の危険性のある避難路や通学路に面したブロック塀等の除却、または建て替えにかかる費用の一部を補助する。

### 『豪雨に備え、雨水ポンプ場の適正管理を』

【議案第77号】 令和2年度鯖江市公共下水道事業会計補正予算(第1号)

西番雨水ポンプ場の起動スイッチを修繕〈p4〉



多くの議案は、3つの委員会に分かれて詳細に審議されます。審議の内容は、それぞれの委員会のページをご覧ください。

### 『地方財政の充実・強化を求める意見書採択について』

【陳情第2号】 地方財政の充実・強化を求める意見書採択について

【市会案第6号】 地方財政の充実・強化を求める意見書について

人口減少・超高齢化に伴う地方の財政需要に対応するため、更なる地方財政の充実・強化を求める〈p6〉



陳情とは…

公的な機関に、困っていることや意見・要望を訴え、改善などを要望することです。議員の紹介がないものを陳情、紹介があるものを請願と呼びます。

今定例会では、陳情を採択し、国に意見書を提出しています。

# 総務委員会

【議案第76号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第6号)

## 使用料収入減による嚮陽会館の指定管理料は？

**説明** 新型コロナの影響により会館使用料・駐車場利用料が大幅に減収となる見込みのため、赤字補填として指定管理料の増額を行う。

**問** 今後、状況が回復した場合、指定管理料の調整を行うのか。

**答** 使用料等の収入が増え、運営状況が好転した場合は、指定管理料を調整し、減額する可能性はある。



嚮陽会館

【議案第86号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第7号)

## 新型コロナ対策の事業費捻出のための財源確保は？

**問** この補正予算において、新型コロナ対策によりイベントを中止するなどした不用額を計上し、事業費を捻出しているが、各部署において不用額を抽出する方針はどのようなものだったのか。

**答** 一律に削減はできないので、各部署にイベントなど3密を避けられない事業や不特定多数が集まるものなどを列挙させ、感染拡大防止が図られるものであるかをひとつひとつ精査した。そして、主催者や関係団体と協議した上で、中止や縮小する事業を抽出している。一方で、リモート等、新たな方法での実施の可能性についても検討しながら事業を見直し、議員手当減額等の自主削減分等を合わせて、1億9千万円余を捻出し、今回の支援策の財源とした。

# 産業建設委員会

【議案第77号】 令和2年度鯖江市公共下水道事業会計補正予算(第1号)

## 豪雨に備えたポンプ場の管理は？

**問** 西番雨水ポンプ場 2号ポンプの修繕を行うとのことだが、現在稼働できるポンプは1台だけとなると、大雨が降った際に問題はないのか。

**答** 上流からの排水を、西番雨水ポンプ場よりも上流の水落雨水ポンプ場で排出するよう排水区域を変更している。これにより、西番雨水ポンプ場では、1台ずつ交互の運転で対応できているが、想定外の大雨には仮設ポンプの手配も考えている。

年2回の点検で故障が発覚したが、早い段階で故障を見つけるために、今後はポンプメーカーの点検も実施するなど、点検を強化していきたい。



西番雨水ポンプ場

【議案第86号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第7号)

## 眼鏡業界の活性化策は？

**説明** 新型コロナウイルス感染症の影響で、売り上げが減少する市内眼鏡メーカーを後押しするため、コミュニケーションアプリLINEを活用した、総額1億5千万円のキャッシュバックを主とした消費喚起キャンペーンを実施する。

**問** 直接的な経済効果は30億円を見込んでいるとのことだが、その恩恵を大企業や小売店のみが受けるような事業としてはいけない。市内中小企業には、どのような効果があるのか。

**答** 消費喚起による鯖江産地への実質的な効果として6億円を見込んでいるほか、手持ちの在庫が減り、新たな受注につながることで、メーカーの下請けや職人にまで新規の仕事が波及し、産地全体の経済活性化効果が期待できる。

# 教育民生委員会

【議案第76号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第6号)

## コロナウイルス国庫補助金の使途は特定されている？

**問** 市内保育所・こども園などにおける新型コロナウイルス対策にかかる物品購入費用は、これまで市独自で対処してきた。今回の交付金は、特定の物品を購入するよう国から指示があるのか。

**答** 国からの指示はなく、感染症対策にかかる費用であれば、概ね交付金の対象となる。

一括購入したほうがよいものは、所管課で購入し各園へ配布しているが、各園の判断で自由に購入できるように配当も行っている。

今後も保育現場の意見を聞きながら、必要なものを、必要な時に、必要な園へ提供できるように努めていきたい。



【議案第86号】 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第7号)

## 東京オリンピックが開催延期となったが、来年度の予算計上は？

**説明** 事前合宿準備負担金2,490万円は、オリンピックに出場する中国体操チームの事前合宿 およびオリンピック期間中の補欠選手の練習受入を行うためのものであったが、これを減額する。

**問** 来年度、東京オリンピックが開催となった場合、今年度と同額の予算計上をするのか。

**答** 今年度予定されていた事前合宿は、オリンピック本番前の合宿ではなく、東京で開催される予定だったアジア体操選手権大会の事前合宿を鯖江で行いたいという申し出に合意したものである。

来年度、そのような大会があるかどうか定かではないので、今後の状況も慎重に見極めながら、判断していきたい。

## 市会案第5号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書について

議会運営  
委員会で  
審査

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響を及ぼし、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の大幅な減少が懸念されている。

地方自治体では、医療・介護、子育て支援の充実、地域の防災・減災対策、雇用の確保、長期化する感染症対策など喫緊の対応が求められており、それに必要となる財政需要は増大の一途をたどっている。地方財政においては、巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策および地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めること。  
とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、断じて行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月11日

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、  
経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣

## 市会案第6号 地方財政の充実・強化を求める意見書について

総務  
委員会で  
審査

今、地方自治体には、医療・介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持・確保など、より多く、またより複雑化した行政需要への対応が求められています。

しかし、現実に公的サービスを担う人材不足は深刻化しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス感染症対策や近年多発している大規模災害、そのための防災・減災事業の実施など、緊急な対応を要する課題にも直面しています。

こうした地方の財源対応について、政府はいわゆる「骨太方針2018」で、2021年度の地方財政計画まで、2018年度の地方財政計画の水準を下回らないよう、実質的に同水準を確保するとしています。実際に2020年度地方財政計画の一般財源総額は6兆3千4百31億8千万円、前年比+1.2%と、過去最高の水準となりました。しかし、人口減少・超高齢化に伴う社会保障費関連をはじめとする地方の財政需要に対応するためには、更なる地方財政の充実・強化が求められています。

このため、2021年度の政府予算と地方財政の検討に当たっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指すよう、政府に以下の事項の実現を求めます。

### 記

- 1 社会保障、感染症対策、防災、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
- 2 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
- 3 新型コロナウイルス対策として、新たに政府が予算化した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」については、2020年度の補正予算にとどまらず、感染状況や自治体における財政需要を把握しつつ、2021年度予算においても、国の責任において十分な財源を確保すること。
- 4 地方交付税における「業務改革の取組等の成果を反映した算定（従来のトップランナー方式）」は、地域の実情を無視し、本来交付税に求められる財源保障機能を損なう算定方式であることから、その廃止・縮小を含めた検討を行うこと。
- 5 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保を図ること。
- 6 2020年度から始まった会計年度任用職員制度における当該職員の処遇改善に向けて、引き続き所要額の調査を行うなどして、その財源確保を図ること。
- 7 森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を行い、林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直すこと。
- 8 地域間の財源偏在性の是正に向けては、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な改善を行うこと。  
また、各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないように対応を図ること。
- 9 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図り、市町村合併の算定特例の終了への対応、小規模自治体に配慮した段階補正の強化など対策を講ずること。
- 10 依然として4兆5,000億円強と前年度を超える規模の財源不足があることから、地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない地方財政を確立すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年9月11日

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、経済産業大臣、  
内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、内閣府特命担当大臣（地方創生規制改革）

ここが聞きたい!

# 一般質問



## 一般質問とは…

市のさまざまな課題等について、議員が市長をはじめとする行政側に考えを聞くものです。議員は、政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。



今定例会では、**10人**の議員が一般質問を行いました。

(新型コロナウイルス感染予防のため、時間を45分に制限して実施しました。)

P7	<b>大門 嘉和 議員</b> 1 コロナ禍における市の施策 2 プラスチック資源への対応	P9	<b>佐々木 一弥 議員</b> 1 コロナ禍での対応について
	<b>木村 愛子 議員</b> 1 森林整備について 2 融和と協働のまち		<b>林下 豊彦 議員</b> 1 めがね産業に対する支援について 2 公共施設のトイレについて
P8	<b>江端 一高 議員</b> 1 コロナ禍における移住促進策について 2 文化芸術ゾーンの創出について ほか	P10	<b>遠藤 隆 議員</b> 1 新型コロナウイルスの第2波に備えた対策について 2 終戦75年目について ほか
	<b>奥村 義則 議員</b> 1 今後のSDGs推進について 2 明年の成人式について ほか		<b>林 太樹 議員</b> 1 学校教育について
P9	<b>福原 敏弘 議員</b> 1 コロナ対策に関しての財源・経済回復について		<b>菅原 義信 議員</b> 1 コロナ禍に対する地域経済、地場産業への追加的支援 2 市長勇退に当たって

一般質問の詳細は、YouTubeでもご覧いただけます。



市民創世会  
大門 嘉和 議員

## 市民主役事業について

**問** 市長の市民主役事業へのこだわりと思入れは。

**答**市長 人、物、金、全てが制限される中で市民ニーズに応えるには、市民の参加と協働によるまちづくりしか手はない。市民主役条例を制定して10年。今年度は100件以上の事業を提案し60件近くの事業を市民に委ねているが、今回のコロナ禍で相当見直しが必要だろう。新しい生活の中で市民主役事業そのものも変わっていくものと思うが、これからは市民の皆様の誇りと自信とやりがいを持ってやっていただけるものしかできないと思う。

今後の方向としては、全ての市民が行政という舞台で主役となって活動していただけるような居場所と出番づくりを行政が率先して作っていけば、新しい市民ニーズに応えられる事業として継続できる。次期市長にもこのような点での継続をお願いしたい。



提案型市民主役事業  
「花によるまちづくりコンクール」

## そのほかの質問

○越前漆器購入緊急支援補助金制度について。等



市民創世会  
木村 愛子 議員

## 森林整備について

**問** 地区により森林面積も違うが、森林が暮らしに及ぼす影響をどう見ているか。

**答** 市の森林面積は約3,130ヘクタールで、市全体の37%を占めており、多岐にわたる公益的機能は、安心して快適な生活を送るために欠かせない環境保全機能を有している。

**問** クマ・鳥獣害対策の緩衝帯整備は森林整備と一体のものだと思うが。

**答** 生態系の中で野生鳥獣と共生できる森づくりを目指すことが重要と認識している。森林整備で対応できる部分は限られてはくるが、山際における間伐等の実施や作業道

を開設することで、森林と集落間の緩衝帯となり、鳥獣害対策の効果が期待できる。

**問** 森林環境譲与税で、森林環境整備をどのように進めるのか。

**答** 森林経営管理制度を活用し、森林整備や人材育成、担い手確保等に関連した施策を推進する。また、譲与税を活用し、地域の実情に応じた補助事業についても、他市の状況を踏まえながら今後検討していく。

**要望** 鳥獣との共生と、安心して住める暮らし、ともに大事だが、市民の不安を払拭することを第一に考えてもらえるよう要望した。



市政同志会  
江端 一高 議員

## コロナ禍の移住促進策

**答** 短期公募インターンものづくりステイ、移住マッチングサイトSMOUTの活用など新たな手法で移住促進策に取り組んでいきたい。

## 文化芸術ゾーンの創出

**答** 教育長 新幹線開業に向けて近松門左衛門の立待地区、歩兵第36連隊で栄えた神明地区、また古墳群や体験型観光につながるものなど1つのテーマで一定のエリアを周遊するコース設定を図り、観光客の知的好奇心をかき立てる素材として有効に活用、周知、広報していきたい。

## 中高年のひきこもり支援

**答** 実態把握が難しいことを踏まえ、相談しやすい体制、どの部署に相談しても連携して対応できる体制を整え、必要な支援につなげていくよう国、県、関係機関と連携を強化して取り組みたい。

## 就職氷河期世代への支援

**答** 鯖江市・福井労働局雇用対策協定を締結した。福井労働局と連携を密にして必要な支援が届く体制を目指していきたい。



公明党  
奥村 義則 議員

## SDGs(※)推進について

**問** 鯖江市が積極的推進しているSDGs・No5:ジェンダー平等、女性活躍推進ならびにチャウドリー国連大使と鯖江市の今後の関係等、新市長への引継ぎは。

**答** 市長 No5ジェンダーフリーが17の目標の相乗効果と好循環を生むということで女性が活躍しやすい鯖江の土壤に着目し、No5の積極的推進の経緯がある。国連のチャウドリー大使は女性問題の第一人者で、今回、鯖江市SDGs推進の名誉顧問に就任していただけるということで、今後も御助言をいただけたらと思う。気候変動による大災害の頻発化、猛暑、新型コロナパンデ

ミック等、地球規模的な課題にも積極的に取り組み、鯖江市の持続可能なまちづくりについて次期市長に引き継いで取り組んでいただきたいと思います。



SDGs ジェンダーフリーのアイコン

※ SDGs…2015年に国連で合意された、持続可能な世界の実現のために達成すべき17のゴールを表したもの。

## その他の質問

- 今年の成人式について
- コロナ禍における避難所運営
- 地域未来構想オープンラボについて



市政同志会  
福原 敏弘 議員

## コロナ対策についての財源・経済回復について

**問** コロナ禍の中で進めてきた経済対策を振り返って。

**答** 市長 眼鏡、繊維、漆器の3地場産業を中心に、業界からは大変厳しい状況であるとの話を伺い、財政調整基金を取り崩して緊急に対応できるものについては対応した。国の臨時交付金を財政調整基金に戻すと、23億円ぐらい確保できるので、十分とは言えないが、今後の緊急的対応はできると考えている。

**問** 今後の経済回復をどのように支援していくのか。

**答** 経済活動の低迷は超長期化するものと見込まれ、企業による雇止めや倒産に追い込まれる企業などの対策も検討していかなければならない。今後は、感染の拡大防止と経済活動の両立を図りつつ、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた新たな支援策を産業界と一緒に、検討していきたいと考えている。



市の経済回復支援



市政同志会  
佐々木 一弥 議員

## ITのまちさばえの推進について

**問** ネット社会の今、どこにいても情報が見られる、提供できる社会の構築が求められているが、推進状況への評価と今後への課題は。

**答** 評価については、オープンデータの活用、官民協働でのアプリ開発などデータシティ鯖江として全国的に高い評価をいただいた。

**答** 市長 課題については、AIやロボット、ビッグデータの活用は5Gの到来でどんどん進み、職員の働き方改革にもつなげ、行政は時代を見越して市民目線、市民の立場に立ってまちづくりをしていくことが重要と思う。

## 令和2年度の成人式は

**問** コロナ禍ではあるが、一生に一度の成人式なので開催させてあげたいが・・・

**答** 開催方法については、3密を避ける方法として分散型やオンラインでつなぐ式典など開催方法の提案もいただいたので、今後、実行委員会と感染防止対策等も含め開催に向けて協議し決定する。



2020年成人式の風景



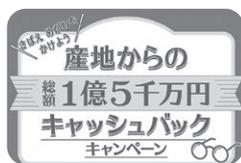
清風会  
林下 豊彦 議員

## 眼鏡産業の支援について

**問** 眼鏡産業の支援の予算が計上されているが、その狙いと内容は？

**答** 市長 販売促進とファンの獲得。加えて小売店との関係強化が目的。

**答** 鯖江産眼鏡の購入者を対象に、抽せんで100人に1人、2万円のキャッシュバック。応募にLINE(ライン)の鯖江市公式アカウントへの友だち追加を



鯖江産眼鏡のキャッシュバックキャンペーンを実施中

条件とし、随時鯖江の眼鏡に関する情報を発信することでファンを増やしたい。

## 公共施設のトイレについて

**問** 福祉の観点から、男女トイレ、そして多機能トイレというものの整備が必要だが、その統一的な指針は？

**答** 障がいの有無や年齢、性別等にかかわらず、誰もが衛生的に使いやすいということを念頭に置いたユニバーサルデザイン化の推進方針を公共施設等総合管理計画に追加し、バリアフリー化の推進とともに、公共施設への車椅子対応トイレやオストメイト対応トイレの設置を推進していく。

**要望** バリアフリーや多機能トイレの必要性、重要性を考慮すると、トイレの改修は急務である。早急な対応を要望した。



公明党  
遠藤 隆 議員

## 今冬における新型コロナウイルスの第2波に備えた対策について

**問** インフルエンザワクチンの接種について。

**答** 今冬はインフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時に流行することに備え、インフルエンザワクチンの確保と優先的なワクチン接種について検討を行った。10月からのインフルエンザワクチン接種については、希望者が増えることを見込んで、ワクチンの供給量を確保し、重症化のリスクの高い65歳以上の高齢者、持病のある人、医療従事者、妊婦、乳幼児、小学校低学年の児童を優先的に接種するよう呼びかけてい

く方針。

また、かかりつけ医等の身近な医療機関において必要な感染予防策を講じたうえで、相談、外来診療インフルエンザ・コロナウイルス両方の検査を行う体制整備が必要。

医療現場の混乱を避けるためにも、インフルエンザの予防接種は非常に重要と考えている。



インフルエンザ予防接種



清風会  
林 太樹 議員

## GIGA(※)スクール構想について

**問** 1人1台の端末の整備状況は。

**答** 教育長 中学校の端末2,200台は10月頃に配備可能。小学校の4,400台は配備時期未定。学校では校内ネットワーク整備と教員説明会について、受注業者と調整を図り端末配備後の学習活動に支障がないよう取り組んでいる。

**問** ICT教育のデメリット対策。

**答** 教育長 ①SNS上のトラブルや犯罪被害に遭わないよう、市内全ての学校でインターネット適正利用独自ルールに基づいて、情報モラル教育を推進する。②考える力の低

下は、収集した情報ごとに話合いや発表を行い、思考を深める学習課題に取り組むなどの工夫が必要。③書く力の低下は、デジタル教材を活用する中においても、発達段階に応じて書く時間を十分に確保したい。

※ GIGA(ギガ)スクール構想…

義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習用PCとネットワーク環境などを整備する計画のこと。

## 新型コロナウイルス感染症について

**問** 感染者等への人権擁護対策は。

**答** 教育長 各学校では不確かな情報に惑わされて、人権侵害にならないよう、様々な場面で、正しい情報に基づいた冷静な行動を取るよう繰り返し指導している。



日本共産党  
菅原 義信 議員

## コロナ禍の地域経済について

**問** コロナ禍の下で、本市の地域経済、地場産業の実態はどう推移しているか。市民向けには特別給付金、事業者には持続化給付金等が出された。しかし、それだけではコロナの終息まで暮らしと営業の持続が困難なところが出てくるのではないかと。市としても新たな支援策を打ち出し、県と国に対しても求めるべきではないか。

**答** 8月末までのアンケートによれば、昨年同月比で9割の事業所が売り上げ減と回答している。今後の経済活動への影響が長期化し、雇い止め、資金繰り難、倒産など地域経済、地場産業への悪影響を懸念している。

市としても漆器に加え、眼鏡業界向けにも新たな支援制度を打ち出した。資金繰りに対しても国、県、市一体となり大幅に条件緩和した制度融資を用意している。

## 牧野市政4期16年について

**問** 4期16年市政を担ってきて、率直な反省と後任へ託す課題は何か。

**答** 就任時は豪雨災害からの復旧が急務で、財政も逼迫していた。国からの支援を受けるには職員削減など、その方策に依らざるを得なかった。

課題としては新幹線開業に伴う2次交通の整備が第一だと思う。

# 議案の結果・賛否

※○…賛成、×…反対、欠…欠席をあらわします。

議案番号	件名														付託委員会			議決結果		
	林 下 豊 彦	江 端 一 高	大 門 嘉 和	空 美 英	山 本 敏 雄	佐 々 木 一 弥	福 原 敏 弘	帰 山 明 朗	佐 々 木 勝 久	奥 村 義 則	石 川 修	林 太 樹	遠 藤 隆	木 村 愛 子	平 岡 忠 昭	丹 尾 廣 樹	末 本 幸 夫	水 津 達 夫	玉 邑 哲 雄	菅 原 義 信

## 【8月19日提出・9月11日議決】

陳情第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択について														総務			採択		
	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

↑「採択」し、国に意見書を提出することの賛否

議案第76号	令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第6号)														総務・産建・教民			可決(多数)		
	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第77号	令和2年度鯖江市公共下水道事業会計補正予算(第1号)														産業建設			可決		
	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 【8月31日提出・9月11日議決】

議案第86号	令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第7号)														総務・産建・教民			可決		
	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 【9月11日提出・同日議決】

市会案第5号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書について														総務・産建・教民			可決		
	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市会案第6号	地方財政の充実・強化を求める意見書について														総務・産建・教民			可決(多数)		
	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※帰山議長は採決に加わっていません。

## 【8月19日提出・9月定例会後の継続審査(12月定例会で議決予定)】

議案第78号	令和元年度鯖江市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査
議案第79号	令和元年度鯖江市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査
議案第80号	令和元年度鯖江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査
議案第81号	令和元年度鯖江市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査
議案第82号	令和元年度鯖江市総合開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査
議案第83号	令和元年度鯖江市水道事業会計決算の認定について	決算特別	継続審査
議案第84号	令和元年度鯖江市公共下水道事業会計決算の認定について	決算特別	継続審査
議案第85号	令和元年度鯖江市農業集落排水事業会計決算の認定について	決算特別	継続審査

## 【次回】 第427回 12月定例会日程(予定)

新型コロナウイルス感染症予防のため、議員席・理事者席の一部にアクリルパネルを設置するとともに、傍聴席は、間隔をあけてお座りいただくなどの対応をとっております。

来場の際はマスクを着用していただき、発熱等体調不良の場合は、傍聴をご遠慮ください。

日付	会期日程	CATV放送予定
11月25日(水)	10時 本会議(決算審査報告・採決、提案理由説明)	生放送
26日(木)		18時 再放送(11/25本会議分)
12月 7日(月)	10時 本会議(質疑、代表質問、一般質問)	生放送
8日(火)	10時 本会議(一般質問)	生放送
9日(水)	10時 本会議(一般質問)	生放送
10日(木)	9時30分 常任委員会	—
11日(金)	9時30分 常任委員会	—
15日(火)	10時 特別委員会	—
16日(水)		18時 再放送(12/7本会議分)
17日(木)		18時 再放送(12/8本会議分)
18日(金)	10時 本会議(委員長報告・採決)	生放送、18時 再放送(12/9本会議分)
22日(火)		18時 再放送(12/18本会議分)

※ 進行状況により時間の変更が生じる場合があります。

※ 委員会のCATV放送はありません。

## あなたの写真で表紙をかざってみませんか！

あなたの写真が表紙になります！人物、風景、行事など、どんなものでもかまいません。

鯖江市内で撮影された素敵な写真をご応募ください！



### 今回の応募作品の一部



ちくわ大臣さん



津田 美智子さん



### 応募する写真

鯖江市内で撮影された人物・風景・行事などの写真

### 応募方法

住所・氏名・電話番号・写真の撮影場所・撮影日時をご記入のうえ、議会事務局へEメールか、郵送、またはご持参ください。

### 次号の応募締切

1月29日(金)

## 編集後記

令和2年10月4日執行の鯖江市長選挙で、佐々木勝久氏が当選され、10月17日・第7代鯖江市長が誕生し、新しい鯖江市政のスタートとなったわけです。笑顔あふれる「さばえ」を実現していただきたいと思っております。

一方、新型コロナウイルスは、終息するどころか全世界で感染者が増加している状況ですが、鯖江市においてはこの議会報を通して市民と市政の関係を「密」にしていかなければと思っています。

これからも皆様に興味を持っていただける「議会報」を目指していききたいと思います。皆様のご意見等、宜しくお願ひいたします。

最後に、10月16日に退任されました前市長の牧野百男様、4期16年間で苦勞様でした。ありがとうございました。

広報委員 空 美英

発行：鯖江市議会 ☎ 53-2249  
E-Mail  
SC-Gikai@city.sabae.lg.jp

編集：広報委員会

委員長 遠藤 隆  
副委員長 林下 豊彦  
委員 石川 修  
委員 佐々木 一弥  
委員 空 美英  
委員 江端 一高